

善徳

七三四一〇〇〇四

広島市南区宇品神田四一十一

電話 〇八二二五一一六〇二九

善徳寺

爽やかな風が心地よい五月になりました。今月二十一日(旧暦の四月一日)は、親鸞聖人の誕生日です。多くの真宗寺院で、ご誕生を祝う法座が開かれます。

思えば、親鸞聖人の生まれられた時代は、飢饉や戦乱で、死がとも身近にあった世の中でした。現在の元号は天皇の代替わりにか変わりませんが、当時は飢饉や天災など、よくないことがある都度変えていきました。親鸞聖人がお生まれになった承安三年から、お亡くなりになる弘長二年までの九十年間に、なんと三十五回も元号が変わっています。二、三年で元号が変わっており、いかに厳しい時代であったことが推測できます。

様々な苦しみを経験された人生であったと思います。又、周りの人たちの苦しみをすることも、今とは比べ物にならない程多かったことでしょう。そんな世の中で、親鸞聖人は、出家ではなく、日常生活を送りながら、自分も人も救われる道を、法然聖人の導きにより、選び取って行かれました。その膨大な修行と勉強により、明かされた救いの道が今、私たちにお念仏として示されています。

見える人が増えていきますし、日本人の平均寿命も伸びて世界一を誇るほどです。しかし、便利で快適な生活が手に入ったのと引き換えに、現代では、生老病死という人間の根源的な苦しみが見えにくくなっています。これは、苦しみがなくなつたわけではなく、気づきにくくなっているだけなのです。豊臣秀吉は、足軽から天下人となるという大出世を果たし、自分の願いを実現して生きた人のように思えますが、こんな辞世の句を詠んでいます。「露と落ち 露と消えにし 我が身かな 浪速のことも 夢のまた夢」この世の栄光など、死を前にすると、夢のようなほかないものなのでしょう。この世に人間として生まれ、仏法に出会えるのは、大変稀なことです。ぜひともお聴聞して、親鸞聖人が明かされた、仏となり、永遠のいのちを生きる喜びを教えてくださいませしょう

降誕会祝賀会

五月二十四日(金)

午後三時より

会費 五百円

婦人会員手作りのお弁当でお祝いします。多数ご参加下さい。



写真教室

六月三日(月) 午後一時半より 三時まで

撮った写真を見ながら構図の決め方などを習います。

講師 北恵 好照 先生

常朝事

朝の空気の中を散歩し、大きな声を出してお経を読み、おなじみの顔が集う心和むひと時です。是非一度お参りしてみてください。

毎朝七時より八時まで 正信偈勤行と經典解説 現在仏弟子物語を音読中

宗祖降誕会

五月二十三日(木)

五月二十四日(金)

五月二十三日(木)

五月二十四日(金)

五月二十三日(木)

五月二十四日(金)

五月二十三日(木)

五月二十四日(金)

五月二十三日(木)

五月二十四日(金)

昼席一時より勤行

夜席七時半より勤行

朝席八時より勤行

昼席一時より勤行

午後三時よりお齋

講師 南蟹屋町 善通寺

古川 智 先生

二十二日(水) 午後一時よりおみがきをします。

お手すきの方はお手伝い下さい。

平成三十年度

善徳寺婦人会

会計報告

収入の部

前年度繰越金

551,213

婦人会費

123,000

おとき代金

14,100

婦人会法座

59,000

ご法礼・賽銭

16,300

ダイナ献金

1,184

受取利息

764,797円

合計

支出の部

降誕会ビール代

9,218

教区総会参加費

12,000

東組連盟費

9,000

//総会参加費

4,000

//報恩講参加費

8,000

//若婦人参加費

5,000

//研修会参加費

4,000

善徳寺婦人会法座

60,000

写真部事務費 10,000
仏婦中四国大会
参加補助金 7,000
ダイナ補助金 30,000

合計 221,845円



写真 中土井弘子

回忌法要のご案内

- 一周忌 平成三十年寂
- 三回忌 平成二十九年寂
- 七回忌 平成二五年寂
- 十三回忌 平成十九年寂
- 十七回忌 平成十五年寂
- 二十五回忌 平成七年寂
- 三十三回忌 昭和六二年寂
- 五十回忌 昭和四五年寂

法要の日時については、お寺に問い合わせ下さい。

◎寺の会場費ご案内

葬儀会場費五〜十万円
通夜・葬儀・駐車場十台使用料含む。
お布施は別となります。
本堂での法事の場合、会場費はいただきます。
ホールで会食される場合の会場費は一万円です。

大谷本廟納骨のご案内

(分骨といって、喉仏など一部だけの納骨です)

- 善徳寺納骨壇
- 一人用 二万円
- 五人用 五万円
- 六人用 十万円

善徳寺墓地のご案内

- 納骨壇
- 一区画 四〇万円
- 二区画 六〇万円
- 三区画 八〇万円

元宇品墓地

- 一区画海側 六〇万円
- 一区画山側 八〇万円
- 無縁納骨墓 五万円
- 管理費
- 一区画 年間三千元
- 二区画以上 年間五千元

敬 弔

お浄土に参られた方を謹んでお知らせ致します。

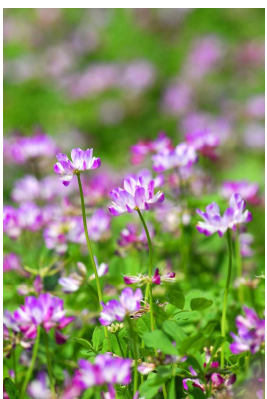
- 三月二十日寂 御幸四丁目
- 小山田妙子様 行年八十九才
- 四月十二日寂 神田五丁目
- 藤原明美様 行年八十三才

- 四月二十日寂 神田四丁目
- 西本ミチエ様 行年九十才

- 四月二十三日寂 三次市
- 樋谷百合子様 行年九十七才

- 五月十四日寂 東七丁目

- 島本 学様 行年八十二才



郵便番号 七三四一〇〇〇四
広島市南区宇品神田四丁目十一番八号 善徳寺
振込 もみじ銀行宇品支店(普) 〇〇八・〇六八六二三四

「善徳」年七回発行
護持会員には毎回配布
ホームページ「宇品善徳寺」